

ORIGINATED CALL CONNECTING SYSTEM FOR AUTOMATIC RECOGNITION SYSTEM OF TELEPHONE SET

Patent Number: JP2001197186

Publication date: 2001-07-19

Inventor(s): TSUJI YASUHIRO

Applicant(s): TSUJI YASUHIRO

Requested Patent: ☐ JP2001197186

Application Number: JP20000038843 20000112

Priority Number(s):

IPC Classification: H04M1/27; G06K7/00; H04B1/40; H04Q7/38; H04M1/02; H04M1/21; H04M11/00

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method for automatic recognition system, with which the privacy of a telephone number is protected and labor for inputting the telephone number is reduced.

SOLUTION: The telephone number is replaced with a two-dimensional(2D) bar code, the data of the 2D bar code are read by a telephone set, to which a CCD image reader (scanner) is attached, and an originated call is connected.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-197186

(P2001-197186A)

(43) 公開日 平成13年7月19日 (2001.7.19)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マ-ト (参考)
H 0 4 M 1/27		H 0 4 M 1/27	5 B 0 7 2
G 0 6 K 7/00		G 0 6 K 7/00	U 5 K 0 1 1
H 0 4 B 1/40		H 0 4 B 1/40	5 K 0 2 3
H 0 4 Q 7/38		H 0 4 M 1/02	C 5 K 0 3 6
H 0 4 M 1/02		1/21	M 5 K 0 6 7
審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 3 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願2000-38843 (P2000-38843)

(22) 出願日 平成12年1月12日 (2000.1.12)

(71) 出願人 500079735

辻 康博

大阪府和泉市寺田町121-1 302号

(72) 発明者 辻 康博

大阪府和泉市寺田町121-1 302号

Fターム (参考) 5B072 CC21 DD23 LL19 MM11

5K011 CA11 CA15 JA01 KA12

5K023 AA07 MM00

5K036 AA07 BB01 DD23 JJ01 JJ13

5K067 AA34 BB04 DD13 EE02 HH05

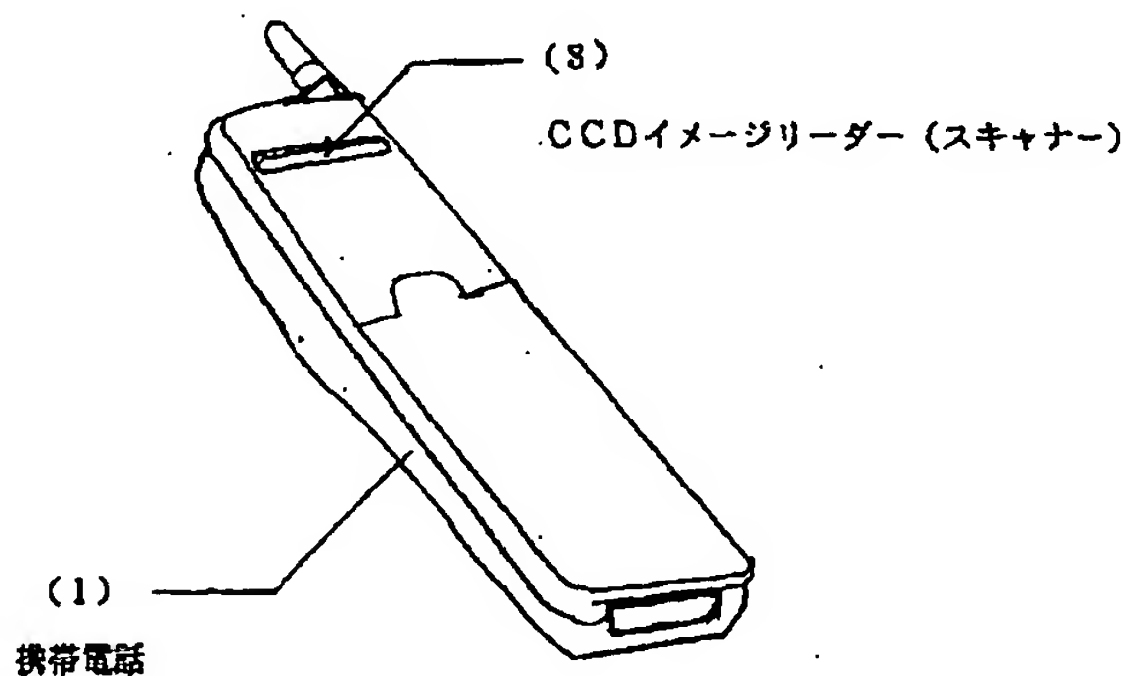
5K101 LL12 NN04 PP05

(54) 【発明の名称】 電話機の自動認識システムによる発信接続システム

(57) 【要約】

【課題】 電話番号のプライバシーの確保と電話番号の入力の手間の軽減のの為、自動認識システムの方法

【解決手段】 電話番号を2次元バーコードに置き換え CCDイメージリーダー (スキャナー) を取り付けした電話機により2次元バーコードのデーターを読み取り発信接続させる



(2)

1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】携帯電話にCCDイメージリーダー（スキャナー）を取り付け2次元バーコードにデータとして組み込まれてある電話番号及びメッセージ情報を読み込み電話の接続及びメッセージ情報の表示をする 自動認識システム付き携帯電話機

【請求項 2】一般電話にCCDイメージリーダー（スキャナー）を取り付け2次元バーコードにデータとして組み込まれてある電話番号及びメッセージ情報を読み込み電話の接続及びメッセージ情報の表示をする 自動認識システム付き一般電話機

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】CCDイメージリーダーより2次元バーコードを読み取り電話・インターネット・Eメールを発信させるシステム。

【0002】

【従来の技術】従来、電話やインターネット通信は、相手のダイヤル又はアドレスナンバーを手動により入力していた為、長い番号の入力は手間の掛かるものであった。また電話番号を教えないと連絡してもらえない為、プライベートな電話番号が知らない間に、多くの人に知られる場合がある。

【0003】

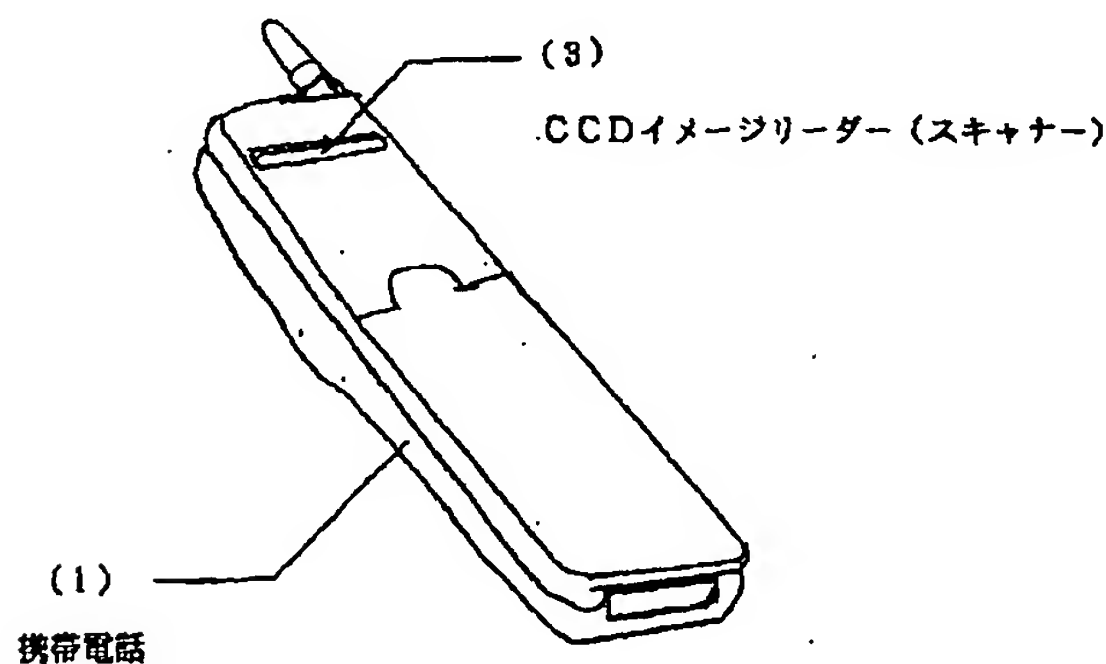
【発明が解決しようとする課題】この発明は、現状の電話番号のプライバシーを確保する方法と手間の掛かるインターネットや電話の接続を簡素化する方法を開発しようとするものである。

【0004】

【発明が解決するための手段】

イ) 携帯電話又は一般電話にCCDイメージリーダー（スキャナー）を取り付ける。自動認識システム付電話

【図 1】



2

ロ) バーコードプリンタにて、データーとして電話番号・暗証番号・表示メッセージを入力させた2次元バーコードを作成する。

【0005】

【発明の実施の形態】上記のロ) にて作成した2次元バーコードを、自動認識システム付電話のスキャナーにて読み取り電話のプッシュボタンにより暗証番号を入力すること（暗証番号が入力されていない場合は不要）により電話の接続及び、メッセージを表示する。またインターネット・Eメールのアドレスの入力させた2次元バーコードを読み取りパソコンへデーターを出力する。

【0006】

【発明の効果】この発明によれば、発信者は番号の手動入力の必要がなく接続出来る。またバーコードの情報の内、番号部分を非表示発信にすれば相手に番号が知られることなく電話を掛けてもらう事が出来き暗証番号が分からないと表示・発信接続が出来ない為、今までのように口コミや簡単なメモ用紙によりプライベートな電話番号が知られ広まることが防止出来る。この発明は、入力の手間の軽減により初心者でも簡単にインターネットが出来きまた自動認識システムの為、電話番号やアドレスの打ち間違いがほぼ無くなると考えられる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】CCDイメージリーダー（スキャナー）内蔵携帯電話

【図 2】CCDイメージリーダー（スキャナー）付き一般電話

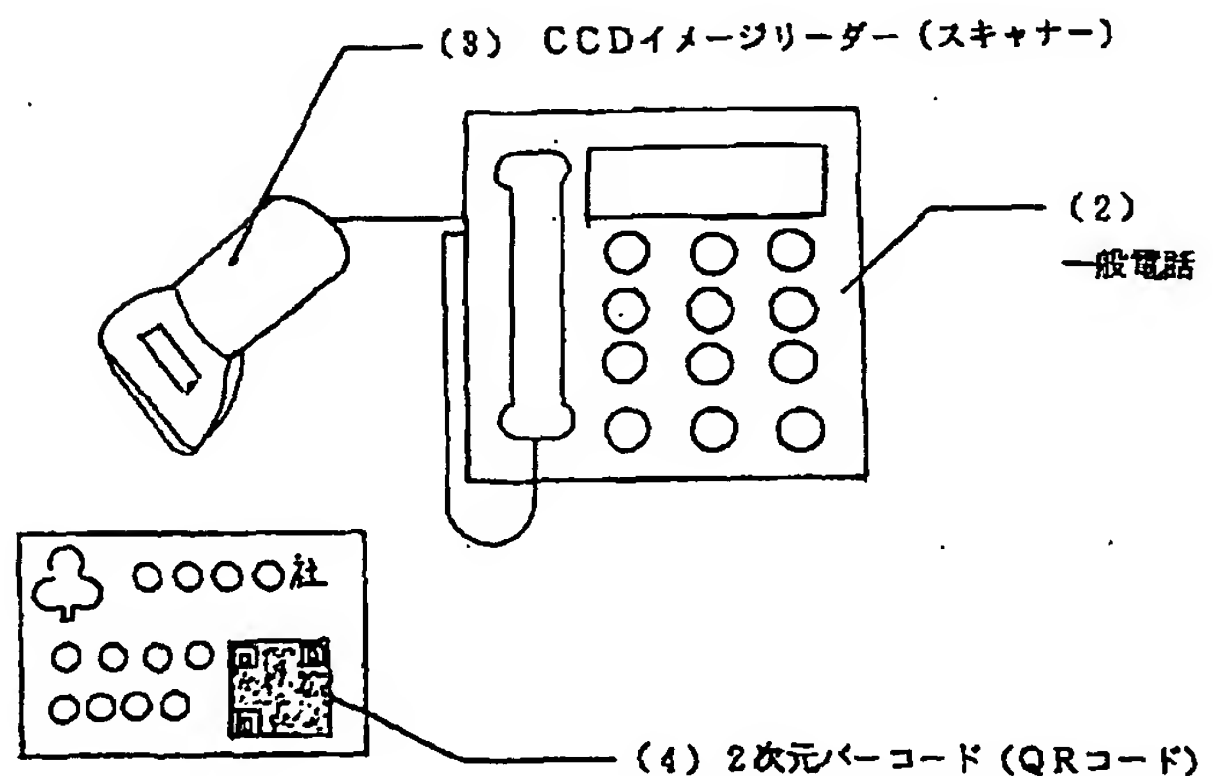
【符号の説明】

(1) は携帯電話 (2) は一般電話

(3) はCCDイメージリーダー（スキャナー）

(4) は2次元バーコード（QRコード）

【図 2】



(3)

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7	識別記号	F I	ターマコード (参考)
H O 4 M 1/21		H O 4 M 11/00	3 0 3 5 K 1 0 1
11/00	3 0 3	H O 4 B 7/26	1 0 9 T